

令和元年度 救護施設有明荘事業報告書

1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和46年4月に定員100名で開所し49年が経過しました。

元年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。入所者数の確保については、福祉事務所への訪問など積極的に周知・PR活動を行い、定員以上の維持・回復に努めました。さらに施設面で課題となっていた給食棟の改築に向けて、必要な機能について検討するため、荘内で委員会を立ち上げ、先進施設の視察を行いました。

2 利用者サービス

- (1) 個別支援計画では、希望する利用者一人ひとりにあつた支援目標を設定し、利用者がより生きがいや喜びを感じられるよう努めました。
- (2) 利用者の要望に沿い、買い物、旅行、衣料品購入会、施設見学等の行事を通し、楽しみの実現と社会性の向上に努めました。また利用者の持つ能力・適性を考慮し、各種クラブや余暇活動への参加や園芸・ものづくりなど、自立や働く喜びが得られるよう支援しました。
- (3) 利用者と家庭との絆を深めるために、各種行事への保護者の参加を呼び掛けたり、機関誌「かけはし」を発行し、施設との連帯感を深めました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 給食については、健康の維持・向上が図れるよう、栄養のバランスと年齢、状態に応じた食事を提供しました。また、季節や郷土の食材を使った料理を提供することで、四季の恵みとふるさとを感じてもらえるように努めました。
- (2) 健康管理については、機能訓練士によるリハビリ訓練や体操を実施することで、利用者の身体機能の保持や機能回復を図りました。また定期健康診断の実施や嘱託医と連携し疾病の早期発見に努めるとともに、新たに除菌電解水給水機を導入することで効率的な消毒が可能となり、新型コロナウイルス拡大予防対策を始めとする様々なウイルスへの感染予防に努めました。
- (3) 施設整備については、給湯ボイラーの経年劣化による更新工事を行うとともに、2階男女の洗面台を改修し、利用者の衛生環境の整備に努めました。
- (4) 事故防止対策については、ヒヤリ・ハット報告書や事故報告をリスクマネジメント委員会で検討し、原因究明と情報共有をすることで、事故防止に努めました。
- (5) 防災対策については、火災等の未然防止に努めるとともに、非常時の被害を最小限度にするために避難訓練を実施しました。

4 地域交流

協会の各施設利用者や園児、青山小学校児童との交流会など、地域との交流を図りました。また、ボランティアグループを積極的に受け入れ、利用者の社会性向上に努めました。

5 職員の資質向上

職員の知識や技術、専門性を高めるために、職場内研修を実施した他、関係機関及び団体等、各種研修会へ積極的に参加して、職員の資質向上に努めました。

6 利用者の状況（令和2年3月31日現在）

（1）月別利用者状況（定員：100人）（単位：人）

区 分	31年	元年									2年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
当月中の入所者数	1	3					2						
当月中の退所者数	2			1								2	
当月末日現在	100	103	103	102	102	102	104	104	104	104	104	102	

（2）性別年齢別状況（単位：人）

区分	年齢							計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上					
男		1	2	9	22	21	55	38歳	89歳	65.6歳	
女	1	2	3	5	17	19	47	21歳	93歳	67.4歳	
計	1	3	5	14	39	40	102	—	—	66.4歳	

（3）障がい別状況（単位：人）

区 分	単独障がい			重複障がい				なし	計
	知的	精神	身体	身体精神	身体的	精神的	身体精神的		
男	26	10		2	3	6	1	7	55
女	20	9		1	4	13			47
計	46	19		3	7	19	1	7	102

(単位：人)

区分	身体障がい					精神障がい						知的障がい				
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	言語障がい	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男	1	2	1	1	5		2	7	2	8	19	14	13	5	5	37
女	4				4	4	2	10		6	22	21	11	5	1	38
計	5	2	1	1	9	4	4	17	2	14	41	35	24	10	6	75

(注) 重複あり

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津(津川)地域	阿賀野市	上越市	計
男	46	1	1	1	1	1	1		1	1	1	55
女	40	1	1	1	1		1	1				46
計	86	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	101

(私的契約者1名を除く)

7 職員の状況 (令和2年3月31日現在)

(単位：人)

区分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(1)	4(1)	20(4)	1	2(1)	9(3)			5(5)	46(15)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ()内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	外出買物、ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、ビデオ映写会 ひだまりと交流会(月2回)、有明センター利用(月2回)、理容ボランティア
31年4月	胃部レントゲン検診、花見ドライブ、自治会総会、ゲーム大会
元年5月	節句、菖蒲湯、一泊旅行(湯田上温泉)、日帰り旅行(ふるさと村) 県障がい者スポーツ大会(新潟陸上競技場)、衣料販売、運動会
6月	一泊旅行(当間高原)、日帰り旅行(月岡温泉)、一泊旅行(胎内温泉)
7月	七夕茶会、映画鑑賞、バルサン消毒、いくとぴあ見学
8月	胸部レントゲン検査、心電図検査、夏期外泊、昼食バイキング ぶどうとジェラードを楽しむ会
9月	県内救護施設ボウリング大会、有明ふれあい祭り バーベキュー、日帰り旅行(ふるさと村)
10月	日帰り旅行(月岡温泉)、一泊旅行(金太郎温泉) おぐに荘施設交流会、山登り(護摩堂山)
11月	文化祭、音楽交流会(さんざし)、映画鑑賞 フラダンス訪問、インフルエンザ予防接種、福祉事務所との連絡会
12月	忘年会、クリスマス会、年末年始外泊、青山小学校児童との交流会
2年1月	新年会、ゲーム大会
2月	節分豆まき、お楽しみ会(おやつ購入)、ダンスパーティー
3月	桃の節句、歌謡ショー

9 措置費収入

(1) 事務費単価(月額)

(単位:円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	173,600	18,040	191,640
5月～9月	172,880	15,970	188,850
10月～3月	173,380	15,980	189,360

(2) 事業費単価(月額)

(単位:円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月	62,940	4,390		67,330
5月～9月	62,940			62,940
10月、11月、1月～3月	64,140	4,480		68,620
12月	64,140	4,480	5,070	73,690